

令和4年1月20日

市内各小・中学校保護者 様

北本市教育委員会
教育長 神子 修一

新型コロナウイルス感染拡大防止に係る各ご家庭へのお願い

寒風の候、保護者の皆様には、日ごろ新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る様々な対応にご協力いただいておりますことに改めて感謝を申し上げます。

新学期に入り北本市内において感染が急激に拡大しております。市内の小・中学校も例外ではなく、学校関係者の感染報告を受け、複数の学校においては学級閉鎖等の対応を図り感染拡大防止に努めているところです。（下記にこれまでの感染事例をあげます）また、ご案内のとおり、埼玉県においては、日毎に感染の拡大がみられる状況となっていることから、国に対し「まん延防止等重点措置」の要請をいたしました。

本市のコロナ禍における基本的な学校運営の方針は、「感染防止対策の徹底を継続し、各種教育活動を実施する」こととしております。それに伴い各学校においては、市のガイドラインを基準として、より一層危機感を持ち、様々な感染防止対策を徹底しながら教育活動を実施しております。

今後、子供たちの心情に寄り添いながら、できる限りの教育活動を実施するためには、学校のみならず保護者の皆さまの協力が不可欠です。これまでも、各ご家庭において様々な感染症拡大防止を講じているとは存じますが、子供たちが安心・安全な学校生活を送る上で必要な下記内容について、再度のお願いをさせていただきます。何卒ご理解・ご協力をいただきますようお願いいたします。

記

1 これまでの感染事例について

ケース1

- ・家族が週末に発熱を伴う体調不良であった。月曜日にPCR検査を受検することになったが、まだ検査結果が出ていなかったため、結果が出るまでの間は子供を登校させた。
- 家族の陽性が判明し、保健所から子供は濃厚接触者と特定された。その後子供もPCR検査を受検したところ、陽性が判明したため、在籍する学級を閉鎖とした。

ケース2

- ・朝から37℃を超える発熱があったが、そこまで風邪症状があるわけではなかったため、解熱剤を服用し登校をさせた。
- 登校後、授業を受けていたが体調が思わしくなくなり、保健室で検温をしたところ38℃を超えていたため、家庭に連絡しお迎えに来ていただいた。その後、医療機関でPCR検査を受検したところ、陽性が判明したため、在籍する学級を閉鎖とした。

(次のページに続く)

2 保護者の皆さまにお願いしたいこと

(1)規則正しい生活習慣の徹底について

- ・引き続き「毎日の健康チェックシート」等を活用した毎朝の検温、健康状況の確認をお願いします。
- ・児童生徒に発熱（原則、体温が37.0℃以上の場合）や体温が37.0℃未満であっても、風邪症状などの体調不良がみられる場合は登校させないでください。（出席停止扱いとします）
- ・家族に体調不良者がいる場合についても児童生徒を登校させないでください。（出席停止扱いとします）
- ・家族が濃厚接触者特定等に係るPCR検査（定期検査等は除きます）を受検している場合についても、その結果が出るまでは、児童生徒を登校させないでください。（出席停止扱いとします）

(2)手洗いの徹底について

- ・帰宅時及び食事前など、ご家庭においても石けんと流水によるこまめな手洗いや手指の消毒の徹底をお願いします。
- ・外出時や会話をする際にはマスクを正しく適切に着用していただきますようお願いいたします。なお、国からの情報によりますと、一般的なマスクの中では、不織布マスクが最も高い効果をもち、次に布マスク、その次にウレタンマスクの順に効果があるとされています。

(3)その他

- ・児童生徒の不要不急の外出を避け、必要な外出についても可能な限り速やかな帰宅をお願いします。
- ・児童生徒や家族がPCR検査を受けたり、濃厚接触者に特定されたりした場合には、速やかに学校への連絡をお願いします。
- ・習い事等における活動中や、その行き帰りにおいても、マスクの着用や手洗い、手指消毒をおこなうなど基本的な感染対策を徹底させてください。
- ・登校させることに不安がある場合は、学校もしくは教育委員会にご相談ください。